

国際交流員

## ドルゴン通信

問合せ 市民協働課

### マラソン事業

泉佐野市とモンゴル国トゥブ県との交流事業の一つに、マラソン交流があります。

昨年2月に行われた第21回泉州国際市民マラソンにトゥブ県からボルドバートルさん（男性・当時30歳）が初めて招待選手として参加しました。しかし、残念なことに途中リタイアという結果に終わりました。当日は天気が良く、走ると汗ばむような気温であったため、寒い国から来たランナーにとっては、適応できなかったと思われます。

今年の第22回泉州国際市民マラソンには、トゥブ県から招待ランナーとしてボルフーさん（男性・25歳）が参加してくれました。前回ランナーの分も頑張ろうと意気込んだボルフーさんは、3時間15分で見事に完走しました。

トゥブ県出身の二人のランナーは、ともに日本という国が初めてでした。ゲートタワーの最上階に連れて上がりましたが、二人とも怖がって、窓には近寄れませんでした。食べ物については、モンゴルでは羊肉か牛肉を焼いたり、煮たりして食べていますので、生の魚を食べようと言ったら、冗談だろうと驚いていました。マラソン以外にも、様々な交流・体験があり、二人とも日本人の親切さにも驚いていました。

トゥブ県では、毎年7月にモンゴル国際草原マラソンが行われています。昨年の大会には、松下副市長と私が5kmの部に出場し、何とか完走しました。その際、泉佐野市名産の泉州タオルを参加選手たちに配りました。今年の大会には、泉佐野市の市民ランナーも参加してくださることを期待します。

この事業が今後も、市民レベルでの交流や文化理解のために、継続されることを望みます。

### 第19回 モンゴル国際草原マラソン大会

世界で唯一のユニークな“草原マラソン”大会が、本市と友好関係にあるモンゴル国トゥブ県で毎年開催されています。ハーフの部優勝賞品は男女共に馬1頭。最近では、モンゴル以外の国からの参加も増えています。



**日時** 7月26日(日) 午前11時30分～

※現地時間（時差は-1時間）

**場所** ウランバートル近郊のトゥブ県ウンドルドフ草原

**種目** 3km、5km、10km、ハーフ

**参加費** 1万円（記念Tシャツ、昼食、草原パーティー代、ウランバートルから会場までの往復交通費含む）  
※別途、渡航費用、滞在費用などが必要。保険は各自で加入してください。

**主催** モンゴル陸上競技連盟

**共催** モンゴル国トゥブ県

**申込・問合せ** 6月20日(出)までにモンゴル国際草原マラソン日本事務局（☎06-6941-2266 ホームページ <http://mongolia-marathon.org/>）へ

※年齢など、参加資格は問いません。